

日刊建設工業新聞（2015年12月28日付3面掲載）
【オリコンサルら設計、工事監理 札幌市路面電車 新停留所が開業】

札幌市路面電車
新停留所が開業

オリコンサルら
設計、工事監理

オリエンタルコンサル
タンツは、札幌市発注の
路面電車ループ化事業
（都心線）の一環として、
建築設計事務所「ネイ&
パートナーズジャパン
（東京都渋谷区、渡邊竜
一代表）」と共同でデザイ
ン、設計、工事監理を担
当した新設停留場3カ所
が完成したと発表した。
U字形だった路線の両端
に当たる西四丁目とすす
きのの両停留場の間40
0mを結ぶのがループ化
事業で、新たに線路を敷
設した区間に新設した3
駅が20日に開業した。

路面電車のループ化
は、札幌市が人に優しい
まちづくりの一環とし
て、利用者の利便性の向
上を図るとともに、市内
の回遊性を高め、札幌駅
前通りの魅力向上やにぎ

わいにつなげるために実
施していた。

オリエンタルコンサル
タンツらが設計を担当し
た新設停留場は、狸小路
停留場（外回り、内回り）
と西4丁目停留場（内回
り）の3カ所で、いずれ
もスチールのサンドイッ
チパネル構造。長さ27m
の停留場を両端と歩道側
の三つの壁だけで屋根を
支持する構造にするこ
もに、軌道側にある20m
の開口部にガラスをはめ
込み、開放的で透明感の
ある停留場を実現した。
モノコックで彫塑的なデ
ザインを採用し、札幌の
目抜き通りとしてのにぎ
わい、多様性、美しさを
演出。利用者が歩道から
停留場にスムーズに導か
れるよう円弧状で滑らか
な形状も取り入れた。設
計期間は12年10月～14年
3月。



狸小路内回り停留場